



2018年11月19日  
千葉支社

## 武蔵野線全線開業40周年！ 記念ヘッドマークを取り付けた列車が走ります！

2018年10月、武蔵野線は全線開業から40周年を迎えました。

これまで支えていただいたお客さまへの感謝の気持ちを伝えるとともに、武蔵野線のファンとなっただけの方を増やしたいという思いから、武蔵野線の仕事に携わる社員で結成されたチームの発案により、武蔵野線1編成に全線開業40周年を記念するヘッドマークを掲出して運行します。

武蔵野線をご利用の際は、是非ご注目ください！

### 1 ヘッドマーク掲出列車の運行について

#### (1) 掲出期間

2018年11月23日（金・祝）～ 2019年3月31日（日）頃まで

※ 掲出期間は変更となる場合があります

#### (2) 運行区間

武蔵野線全線（京葉線直通列車、および「むさしの号」「しもうさ号」運転区間を含む）

#### (3) 掲出車両

千葉支社 京葉車両センター配置 E231系1編成

#### (4) ヘッドマークデザイン（イメージ）



※ 両先頭車に1箇所ずつ、異なるデザインのヘッドマークを掲出します

## 2 武蔵野線の主な歴史

1973年（昭和48年）4月1日 府中本町～新松戸間開業

※ 新小平～国立、西浦和～与野、南流山～北小金、南流山～馬橋間を含む

1976年（昭和51年）3月1日 鶴見～府中本町間開業

1978年（昭和53年）10月2日 新松戸～西船橋間開業（全線開業）

新八柱駅・市川大野駅・船橋法典駅が開業

## 3 その他

ご紹介した以外にも、武蔵野線の仕事に携わる現場社員の発案によるサービス品質向上の取り組みを行ってまいります。

今後の武蔵野線に、ぜひご期待ください。